

## 入隊・入校予定者を激励



平塚地域事務所は、「今後、平塚地区募集相談員と連携し、任務達成に邁進していく」としている。

最後に、一般幹部候補生（陸自）として入校する氏家剛志さん（20歳）が「地域を挙げてのお祝いと励ましに感謝し、熱い期待に応えられる自衛官になれるよう努力したい」と力強くあいさつした。

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、2月28日（土）、平塚市教育会館において、平塚地区自衛官募集相談員会主催による「平成26年度平塚地域自衛隊入隊・入校予定者激励会」を支援した。同会には、衆議院議員・河野太郎をはじめ、平塚市長、秦野市長、伊勢原市長、大磯町長、二宮町長、神奈川県議会議員、市町議会議員、海上自衛隊横須賀教育隊司令、隊友会湘南支部及び父兄会西湘地区の代表者等が出席し、入隊・入校予定者を激励した。また、平塚地域事務所から一般曹候補生として入隊し、現在、第一師団司令部付隊所属の女性自衛官（藤井士長）が先輩隊員として、自衛隊生活の様子などをわかりやすく説明し、入隊者ご家族の不安を払拭した。

## 自衛隊は人間として成長できる場所 野球部の先輩の言葉で入隊を決意



古川 1 士



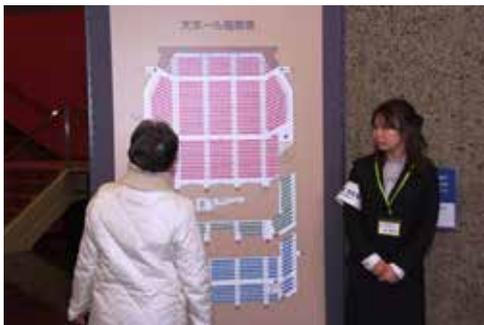
野球部の先輩の遠田君

厚木募集案内所は、「今後も、人の繋がりを大切にして将来の自衛隊を担う人材の獲得に努めていく」としている。

板妻駐屯地は、古川 1 士が勤務する第34普通科連隊が駐屯しており、これから顔を合わせる機会があるはず。

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井 1 海尉）から昨年入隊した、古川 1 士（ふるかわ たかひろ） 1 士からの縁故情報により、学校の先輩である遠田英樹（えんだ ひでき）君が、この春、自衛官候補生として入隊する。古川 1 士は、野球部先輩の遠田君に「仲間と協力して、苦しい事を乗り越えていける人間として成長できる場所」と自衛隊について語ったという。遠田君は、「将来は先輩と同じ普通科隊員になり、いつか一緒に勤務したい」と語った。遠田君が教育入隊する板妻駐屯地は、古川 1 士が勤務する第34普通科連隊が駐屯しており、これから顔を合わせる機会があるはず。

## カレッジ防衛モニターとしての最後の活動 神奈川地本カレッジ防衛モニター 片岡 初実



来場者に座席の案内をする筆者



神奈川自衛隊音楽まつりの様子

カレッジ防衛モニターとしての最後の活動は、「第36回神奈川自衛隊音楽まつり2015」におけるスタッフであった。今までは見学や体験搭乗など、モニターの私達がサービスを受ける側であったが、今回の神奈川音楽まつりではスタッフとして手伝いをしたため、来場者の方々にサービスを提供する立場になった。

昨年私は、一般の来場者として、横須賀で開催された第35回に入場した。そのときは座席指定券配布30分前に到着したのだが、それでも長蛇の列だった。今年は雨であるにも関わらず朝早くからたくさんの方が並んでいた。人が多かったため会場整理が大変であったが、それほど神奈川自衛隊音楽まつりを楽しみにしている人がいるということだ。

音楽まつりの第一部は、入隊予定者激励会である。これは、神奈川県で募集した人を入隊・入校が予定されている方たちを激励する会である。彼らは大学生である私とはほぼ同じくらいの歳の若者であり、なかには私よりも若い中学生もいた。同じ年代の人であるにも関わらず、その一挙一動には強い意志が感じられた。4月から自衛隊の一員として入隊・入校する人々は、拍手をもって激励された。第二部は様々な部隊が音楽を奏でる音楽会であった。地元の小学校のマーチングバンドや在日米陸軍軍楽隊も呼び、様々な音色を聴くことができた。アナと雪の女王の曲といったポピュラーな楽曲から軍艦マーチといった自衛隊ゆかりの曲まで幅広い種類の音楽を楽しんだ。

自衛隊神奈川地本カレッジ防衛モニターでいられる期間もあと僅かだ。私は今回の入隊予定者のようなはっきりとした強い決意を胸に秘めているかといわれればそうではないかもしれない。しかしモニターとして学んできたことはたくさんある。それらをみんなに知ってもらうために自分なりに考えたり発信したりしていきたい。